

教育研究審議会議事録

平成23年度第2回公立大学法人宮城大学教育研究審議会	
開催日時	平成23年5月18日（水）14時50分～16時10分
開催場所	大和キャンパス本部棟4階 応接会議室
出席者	西垣、佐藤、井上（正）、佐々木、大和田、園部、加藤、吉田、小野、大泉、金子、徳永、鶴岡、弦本、千葉、武田、桑名、井上（誠）、蒔苗、本藏、大久、真覚 (23名中22名出席)
欠席者	池戸
事務局	菊田、小山、新妻、半田、佐々木、諸星
議事概要	<p>1 教育研究審議会議事録について</p> <p>(1) 平成23年度第1回審議会議事録の確認について 原案どおり全会一致で承認された。</p> <p>(2) 平成23年度第2回審議会議事録署名人の指名について 議事録署名人に井上委員が指名された。</p> <p>2 審議事項</p> <p>(1) 「公立大学法人宮城大学学部教授会通則」及び「公立大学法人宮城大学研究科教授会通則」の一部改正について 資料1 議決事項から次の事項を削除すること等を内容とする改正案について副学長より説明があり、各学部・研究科での協議結果を確認の後、全会一致で承認された。</p> <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px; margin-left: 20px;"> <p>学部教授会通則：学部運営委員の選出（投票）、教育研究審議会委員の選出（投票）及び教員選考委員の選出（投票）</p> <p>研究科教授会通則：研究科運営委員の選出（投票）</p> </div> <p>(2) 「公立大学法人宮城大学教員人事規程」の一部改正について 資料2 学部運営委員、研究科運営委員、選考委員会委員及び教育研究審議会委員の選任方法を投票による選出から学部長等による指名に改めること、人事委員会の委員長を副学長とすること等を内容とする改正案について、副学長より説明があり、次の修正等を加えた上、全会一致で承認された。</p> <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px; margin-left: 20px;"> <p>第9条第1項：「委員長は副理事長とする」を「委員長は副学長とする」に修正</p> <p>第12条第2項：「（中期目標・計画案対応）」を削除</p> </div> <p>(3) 災害ボランティア活動の単位認定等について 事業構想学部において、概ね5日以上災害ボランティア活動への従事、活動内容、成果や課題、震災復興に係る提案等を記載した報告書の提出を要件として、「インターンシップⅠ」、「インターンシップⅡ」の単位認定を行う方針であることが副学長及び事業構想学部教務委員長である徳永委員から説明があり、全会一致で承認された。</p> <p>また、学長より、ボランティア活動を通常の授業のカリキュラムに組み込む方策を各学部教務委員長で検討するよう指示があった。</p> <p>3 報告事項</p> <p>(1) 各種報告</p> <p>① 宮城大学学生の被災状況調査結果について 報告資料1 これまでに在学生 1,920 名 1637 名から回答があり、「被災あり」と回答した学</p>

教育研究審議会議事録

生が467名、家屋全壊17名、半壊28名であること等について徳永学生部長から報告された。

②学生災害ボランティア活動について

報告資料2

仙台市宮城野区及び石巻市の災害ボランティアセンターへの宮城大学学生の派遣実績について、徳永学生部長から報告された。

③避難訓練について

報告資料3

5月26日(木)に実施予定の大和キャンパス平成23年度避難訓練の概要について千葉事務部長から報告があり、各学部長等に教員に周知するよう依頼があった。

また、学長から、看護学部で救急看護班を編成するよう指示があった。

④宮城大学震災復興特別研究の募集について

報告資料4

研究費の組み換えにより創設された震災復興特別研究について、5月26日を申請期限として募集を行っていること等、概要が園部理事より報告された。

⑤震災復興支援事務局報告

報告資料5

東日本大震災に対する宮城大学の対応について園部理事より報告され、特に、南三陸町支援プロジェクト、復興支援シンポジウム等について説明された。

⑥施設有効活用検討委員会設置について

報告資料6

施設の利用実態調査、遊休施設の活用方針等を検討する施設有効活用検討委員会を5月16日付けで設置したこと、今後、作業部会で具体的な検討を行うこと等が千葉事務部長から報告された。

また、学長から、作業部会に対し、各講義室の名称の整理、キャンパス・ツアーを実施しての施設の点検等を行い、施設の有効活用策について、3ヶ月を目途に結論を出すよう指示があった。

⑦その他

役員等が授業を見学することがある旨、弦本副学長から説明があった。

(2) 教授会審議状況報告

①看護学部(吉田学部長)

報告資料7

4月27日に第2回教授会を開催し、平成24年度入学編入生のカリキュラムについて審議を行い、平成24・25年度入学の編入生は養護教諭免許状を取得できないこととすること、また、平成24年度入学者選抜要項案について審議したことが報告された。

②食産業学部(本藏委員)

報告資料8

5月11日に第2回教授会を開催し、被災学生への対応、内定取消への対応等、震災の影響を踏まえたキャリア対策について審議したことが報告された。

③看護学研究科(小野研究科長)

報告資料9

4月27日に定例教授会を開催し、新任教員の紹介、学生指導教員の確認、平成23年度学位論文指導体制等について審議したことが報告された。

④食産業学研究科(加藤研究科長)

報告資料10

5月11日に第2回教授会を開催し、平成24年度に認可申請を予定している博士課程の設置について審議したことが報告された。

⑤その他

・事業構想学部(大泉学部長)

5月11日に教授会懇談会を開催し、震災復興支援策、基礎ゼミ等の集団教育のあり方等について審議したことが報告された。

・高校訪問について(学長)

仙台市の復興が遅れており、来年度入試において受験生の減少が予想されることから、県内外の高校を対象に実施予定の高校訪問に各学部長等は協力するよう

教育研究審議会議事録

依頼があった。

(3) 学内委員会等報告

① 評価委員会（佐藤副理事長）

報告資料11

5月18日に評価委員会を開催し、部会から提出された平成23年度教員評価の結果、平成23年度組織評価について審議したことが報告された。また、教員評価、組織評価について、今後、見直す予定であることが併せて報告された。

② 学生生活委員会（徳永学生部長）

報告資料12

5月18日に学生生活委員会を開催し、被災状況調査、平成22年度卒業生に係る進路状況等について審議したことが報告された。また、学長より、学生の健康診断項目を充実させるよう指示があった。

③ 研究委員会（井上委員長）

報告資料13

4月27日に研究委員会を開催し、国際学会発表旅費に係る審査に関する申合せ、同旅費の審査、奨学寄附の申込について審議したことが報告された。

④ 総合情報センター運営委員会（井上センター長）

報告資料14

5月18日に総合情報センター運営委員会を開催し、図書館利用状況・蔵書統計、平成23年度公立大学協会図書館協議会総会等

⑤ 国際センター運営委員会（鶴岡センター長）

報告資料15

4月27日に国際センター運営委員会を開催し、新入留学生歓迎会の開催、第7回高校生英語スピーチコンテスト応募要項等について審議したこと等が報告された。新入留学生歓迎会には、大和キャンパスでは7名、太白キャンパスでは3名の留学生が参加したことが併せて報告された。

⑥ 地域連携センター運営委員会（園部センター長）

報告資料16

5月10日に地域連携センター運営委員会を開催し、地域連携センターの体制再編について審議を行い、事業部とセンターの機能一体化を図ることとしたこと、震災復興緊急シンポジウム（6月4日）、日本食品科学工学会2011年度大会（9月9-11日）、震災復興チャリティ・市民公開講演（12月17日）等について審議したことが報告された。

この議事録は、平成23年度第2回公立大学法人宮城大学教育研究審議会議事録である。

平成23年6月15日

公立大学法人宮城大学教育研究審議会 議長 西垣 克

議事録署名人 井上 正 康